

8月補正予算で示された 事業者&個人向け支援を紹介します

◎営業時間短縮要請に伴う事業者への支援

- ・時短要請が9月12日まで延長されたことに伴うもの。
- ・対象期間は8月8日から9月12日。協力事業者に対し、売り上げ規模に応じて1日当たり3万円〜20万円（熊本市を除く県内全域は、1日当たり2.5万円〜20万円）の協力が支給されます（大規模集客施設等は別途）。
- ・申請期間（予定）は9月13日〜10月12日

◎酒類販売事業者への支援（一時金）

- ・原則、電子申請（郵送も可）
- ・終日酒類提供停止要請に応じた飲食店と直接・間接の取引がある酒類販売事業者が対象。

- ・本年8月、9月の月間売上高が、前年または前々年同月比で30%以上減少、または2カ月連続で15%以上減少していること。
- ・売り上げの減少率に応じて、国の「月次支援金」、または県の一時金に上乗せして支給。

◎緊急小口資金等の貸付

- ・対象Ⅱ新型コロナウイルス感染症の影響を受け、休業等により収入の減少があり、生計維持のための貸付を必要とする世帯
- ・貸付上限額Ⅱ10万円、特例20万円

◎中小事業者等への支援（一時金）

- （時短要請協力金の対象者は除く）
- ・8月、9月の月間売上高が、前年または前々年同月比で30%以上50%未満減少している事業者が対象。（50%以上減少している事業者は国の月次支援金支給の対象となります）
- ・法人は10万円/月、個人事業者は5万円/月を上限に支援
- ・申請期間は10月1日〜11月30日

◎総合支援資金（生活支援費）

- ・対象Ⅱ新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯
- ・貸付上限額Ⅱ二人以上・月20万円、単身・月15万円
- ・貸付期間Ⅱ原則3カ月以内

県内各地から相談をお寄せいただいています

ただちに現地を調査し、当局に対応を要請

山本県議

和水町で床上浸水被害

和水町では、県が拡張工事を行なっている県道下の暗渠に、大雨による流木が詰まって川の水が逆流

し、住宅が床上まで浸水しました。

山本県議は8月15日、橋田よしあき県書記長や笹淵賢吾前町議らとともに現地を調査。地元の方からお話

小国町で増水し堤防損壊

を伺い、県に早急な対応を要請しました。

小国町では増水した杖立川の堤防が崩れ、温泉施設の駐車場が壊れました。山本県議は8月22日、児玉智弘小国町議とともに被災住民を訪ね、要望を聞くとともに、県の対応を確認しました。

甲佐町で農地に被害

甲佐町では、開発等による大規模に伐採された山林から、8月豪

諫早干拓和解協議

話し合いの呼びかけに 国は背を向けるな

九州農政局に申し入れ

諫早干拓潮受け堤防の開門調査をめぐり、漁民らと国・農水省が争っている裁判において、福岡高裁は双方に対し、和解による解決を呼びかけています。これに対し農水省は、「潮受け堤防の開門調査をしない」という前提がなければ、協議に応じることはできない」とする意見書を提出しました。問題解決のためには話し合う以外に方法はない、と呼びかけた高裁からの誠意を踏みにじる対応です。

山本のぶひろ県議は橋田よしあき党県書記長らとともに8月6日、九州農政局を訪ね、国は和解協議に向けての積極的、真摯な対応をとるよう、申し入れました。

雨のもとで大量の泥水が流出。河川があふれ農地に被害が発生しました。山本県議は8月30日、佐野安春町議らとともに現地を調査。上流部の皆伐地帯では、大規模メガソーラーと建設残土の捨て場となっている状況を確認しました。

長洲町民から漁港改修要望

長洲町では8月28日と9月1日、住民から寄せられた要望をもとに、漁港の土砂堆積個所などを調査。山本のぶひろ県議とともに大森秀久長洲町議、林としや長洲支部長、前田正治玉名市議らが参加し、現地調査に同行した当局職員に要望を伝えました。



和水町の被災現場を視察する山本県議

コロナから県民の命を守る 緊急の取り組み強化を

山本県議ら、熊本県に緊急提言

山本のぶひろ県議らは8月26日、熊本県に対し、「コロナから県民の命を守るための緊急提案」を届け、対策の強化を求めました。松岡勝党県委員長、橋田よしあき同書記長とともに「緊急提案」を紹介し、上野一宏健康危機管理課長らと意見交換しました。



緊急提案を県に届ける山本のぶひろ県議(左)ら

コロナ関連での県に対する申し入れは、8月6日に続き通算7回目となります。

コロナから県民の命を守るための緊急提案(要旨)

- ① すべての患者に、症状に応じた必要な医療の提供
- ② 感染伝播を断つために、大規模検査の実行を
- ③ コロナ不況に苦しむ業者、県民に十分な補償・支援
- ④ 学校における対策の強化

新学期始まり、子どもの感染が不安

地域の実情に合わせて柔軟な対応を

新学期を迎える学校における対応について「緊急提案」では、登校見合わせや分散登校、オンライン授業など実情に合わせて柔軟に対応するこ

とや、休校の場合の子ども
の行き場所や養育者の確
保、学校でのクラスター対
策と広範な検査の実施など
を求めています。

JR肥薩線再建を強く要望

山本県議ら、JR九州と九州運輸局に提言届ける

田村貴昭衆院議員、山本のぶひろ県議ら
昨年の豪雨災害で被災し、いまだに再建の見通しが立たないJR肥薩線の早期復旧を求め、山本のぶひろ県議は田村貴昭衆院議員、本村令斗人吉市議、松岡勝党県委員長とともに9月2日、福岡市のJR九州本社と国土交通省九州運輸局に申し入れを行いました。

昨年豪雨災害時の水位以上に軌道をかさ上げすることや、川辺川ダム建設中止で再建費用の確保などを提案し

た党県委員会の「提言」を紹介するとともに、早期に再建の方針を示すよう求めました。

九州運輸局の小原勝鉄道部長は、「鉄道が被災したら鉄道で復旧する方針は揺るぎない」などと回答しました。



昨年7月豪雨で甚大な被害が生じたJR肥薩線

JR肥薩線再建問題で山本県議

人吉市長や旅館組合など訪問・懇談

山本のぶひろ県議は8月27日、本村令斗人吉市議とともに、松岡隼人人吉市長や田中信孝前市長、堀尾謙次朗人吉旅館組合長らを訪

問して党の「JR肥薩線再建への提言」を説明し、意見交換しました。共通して、肥薩線全線再建への強い要望が表明されました。

無料法律相談会のお知らせ

日時 9月27日(月) 13時30分～
10月27日(水) 13時30分～

場所 山本のぶひろ生活相談所
(中央区渡鹿5丁目19-7)

弁護士 久保田紗和さん(熊本中央法律事務所)

事前の予約が必要です。お問合せは362-5181まで。